

風戸研究奨励会 第七回<風戸賞>受賞講演会

開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 田中 通義）は、2014年5月11日（日）、公益社団法人日本顕微鏡学会第70回記念学術講演会（幕張メッセ国際会議場）内にて、第七回<風戸賞>受賞講演会を開催しました。

当日は、日本顕微鏡学会の方をはじめ、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

講演会は以下の内容で行われ、参加者の皆様から積極的なご質問があり、受賞講演会への関心の高さが伺えました。

ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

理事長 挨拶



田中 通義（東北大学 名誉教授）



文部科学省 研究振興局
振興企画課長 板倉 康洋 様

特別講演

演題：「今後のライフサイエンスの動向について」



東北大学 多元物質科学研究所
教授 寺内 正己 様

特別講演

演題：「顕微S X E S技術の開発と材料評価への応用」

第七回〈風戸賞〉受賞講演

越野 雅至 様



研究課題：

「有機単分子励起運動の

高分解能電子顕微鏡観察法の開発」

産業技術総合研究所 ナノチューブ応用研究センター

研究チーム長

谷 一寿 様



研究課題：

「極低温電子顕微鏡による膜タンパク質の

二次元結晶構造解析」

名古屋大学 細胞生理学研究中心

特任准教授